

平成27年度政策研究成果発表会

彩の国さいたま人づくり広域連合では、職員の政策形成能力の向上と地域課題の解決に真に役立つ政策提言を目指して、県、市町村、企業、NPO、大学など多様な主体の協働による「産民学官・政策課題共同研究」を実施しています。

この度、「産民学官・政策課題共同研究」の研究成果や、県内外で活動している政策研究チーム・職員自主勉強会の取組や成果を広く周知することを目的に「平成27年度政策研究成果発表会」を開催いたしました。

今回の成果発表会の様子を以下のとおりお伝えします。多数の皆さまのご来場、誠にありがとうございました。

1 日時：平成28年2月10日（水） 10：00～16：30

2 会場：埼玉県県民健康センター 2階 大ホール

3 プログラム、発表者

（1）政策研究チーム・職員自主勉強会の発表

- ①「杉戸未来創造塾」～杉戸町における政策提言の取組みについて～
発表者：杉戸町総務課職員担当 平井 徹 氏
内 容：魅力あふれる杉戸町を目指した政策研究活動について発表
- ②「災害に強い人づくり」～防災を楽しく遊んで学ぼう祭～
発表者：久喜市政策研究チーム「171」
内 容：「災害に強い久喜市民」を増やすための提案を発表
- ③「人口減少社会における新座市人口増加戦略」
発表者：新座市政策研究グループ
内 容：新座市の人口を増加させるための提案を発表
- ④「戸田市庁内自主勉強会『戸田ゼミ』の活動紹介」
発表者：戸田市政策研究所（戸田市政策秘書室） 長谷川 昌之 氏
内 容：人材育成の取組「戸田ゼミ」の活動等について発表
- ⑤「こうち人づくり広域連合『政策研究共同事業』の取り組み」

発表者：こうち人づくり広域連合 藤川 典子 氏

内 容：平成26年度、27年度の研究成果（人口増加策）を発表

（2）産民学官・政策課題共同研究

①「人口減少社会突破戦略

～2040年 埼玉県民 705万人の安心に向けて～

発表者：人口減少社会突破戦略研究チーム

内 容：埼玉県における人口増加策を「自然増」「社会増」「雇用増」の切り口から研究。人口増加に資する計100事業を提案、2040年時点で「埼玉県民705万人」を目指す。
（詳細は「発表資料」をご覧ください。）



【発表風景】



【研究会メンバー】

②「埼玉県の空き家の課題パターン抽出とその解決策の提言」

発表者：空き家有効活用・埼玉プロジェクト研究チーム

内 容：県内の鉄道4路線と都内通勤率に着目し、空き家の課題パターンを抽出。集合住宅、ニュータウン、単体ストック、ストック群などについて、それぞれの問題の解決策を提言。
（詳細は「発表資料」をご覧ください。）



【発表風景】



【研究会メンバー】

4 参加者数：293人 126団体

【内訳】

・行政	175人	46団体
・企業	85人	49団体
・NPO等	8人	8団体
・大学等	11人	9団体
・その他	14人	14団体



◆たくさんの方にご来場いただきました
本当にありがとうございました